

未利用熱エネルギーの革新的な活用技術研究開発事業

平成30年度予算額 **6.5億円（6.5億円）**

事業の内容

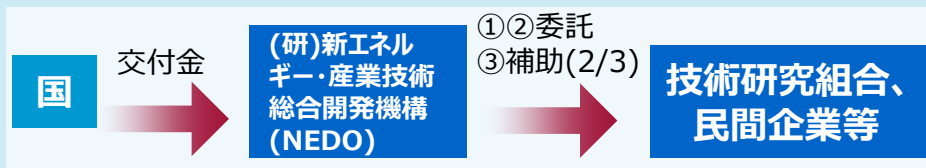
事業目的・概要

- 本事業では、工場における加熱・焼成工程等、産業部門で有効に活用されずに捨てられている熱を効果的に削減・回収・再利用する技術を開発し、省エネ・省CO₂の促進を目指します。
- 環境中に排出される未利用熱を効果的に、①削減（断熱、蓄熱）、②回収（熱電変換、排熱発電）、③再利用（ヒートポンプ）するための技術開発を行います。
- 具体的には、高温（1,500℃以上）で使用可能な断熱材の開発、従来の4倍以上の性能を有する熱電変換材料の開発、より多くの熱量を蓄えることが出来る蓄熱材の開発等により、世界最先端の省エネ工場の構築等を実現します。

成果目標

- 平成27年度から平成34年度までの8年間の事業であり、未利用熱エネルギーの削減・回収・再利用技術の活用によって、平成42年度において約662万t/年のCO₂削減を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

熱の利用技術（要素技術の開発）

熱の3R



適用先の例



- ・高温炉の高効率化
- ・ボイラー排熱の低減
- ・局所排熱による発電

省エネ・
省CO₂の促進